

2010年3月24日

各位

オリックス不動産株式会社

大阪厚生年金会館 大ホールを改装 2011年秋の開業を目指す

～ 既存の施設を残し(定員 2,400 名)、安全性と環境性能の向上を図る ～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之、以下「オリックス不動産」)は、今月 31 日に閉館する大阪厚生年金会館(大阪府大阪市)について、既存の大ホールを改装し、2011 年秋を目処に開業する方針を決定しましたのでお知らせします。

大阪厚生年金会館は、1968 年 4 月の開業以来、関西屈指の多目的大ホールを有する大型文化福祉施設として、これまで多くの人に愛され、関西の文化・芸能の発展や地域社会の活性化に貢献してきました。

オリックス不動産は、2009 年 10 月 15 日に大阪厚生年金会館を落札後、大阪市長の意向や音楽関係者のニーズなどを踏まえ、今後の計画について検討を重ねてきましたが、本年 8 月 31 日に当該施設の引渡しを受けたのち、大ホール(定員 2,400 名)については、既存の施設の耐震補強工事や空調設備の新設工事などを行い、安全性と環境性能を向上させた新たなホールとして運営する方針を決定しました。大ホール以外の建築計画については、既存施設を取り壊しの上、分譲マンション開発を予定しています。今後、必要な行政手続きなどについて、大阪市と協議を進めながら詳細を決定していきます。

オリックス不動産は、大阪市内に「京セラドーム 大阪」を保有しており、その施設運営のノウハウを生かし、音楽を始めとする芸術の潤いのある空間を創出し、文化の香りのする街の魅力を保つことで、地域社会の発展に貢献していきます。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

オリックス不動産株式会社 社長室 永井・中村

TEL : 03-3435-3411

【計画概要】

所在地 : 大阪府大阪市西区新町 1 丁目 14 15

敷地面積 : 8,415 m²

敷地用途 : 多目的大ホール、分譲マンション

多目的大ホール

開業予定 : 2011 年秋頃

設計施工 : 未定

分譲マンション

計画詳細について未定